

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

感染予防対策

事業名	1-地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	事業費	2,929万4千円
	4-公共的空間安全・安心確保事業 5-非デジタル対応情報提供事業 6-必需物品供給事業 (感染症対策物品購入事業)	実施計画No.	R2-1・4・5・6
事業概要	コロナ感染症の感染予防のため、感染防止に資する衛生用品等を整備し、安全・安心な公共的空間の確保及び維持を図るもの。		
事業実績	<p>○感染症対策物品購入にかかる費用</p> <p>①消耗品等 29,088,263円・・・No.1・4・6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスク：9,245,810円 ・フェイスシールド等：3,821,050円 ・消毒液：5,500,979円 ・手袋：7,908,485円 ・非接触型体温計：470,410円 ・石鹸等：810,549円 ・パーテーション：707,507円 ・ペーパータオル：500,425円 ・モップ：31,828円 ・通知用封筒：91,220円 <p>②感染症関係の情報提供に係る経費 205,573円・・・No.5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公用車を利用した啓発（マグネット代）：33,000円 ・新聞折込：4回分 172,573円 <p style="text-align: right;">合計：29,293,836円</p>		
効果検証	コロナ感染症への対応として、感染症対策用品を整備及び配布することにより、安全・安心な空間の確保及び維持等を図ることができた。		

事業名	衛生用品等の非常用備蓄分購入事業	事業費	2,000万2千円
		実施計画No.	R2-44
事業概要	今後のコロナ感染症拡大に備えるため、備蓄用として衛生用品等を整備するもの。		
事業実績	<p>○感染症対策物品（備蓄用）購入にかかる費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスク：9,909,240円 ・消毒液：683,100円 ・抗菌消臭剤：2,554,640円 ・防護服：2,426,600円 ・手袋：4,428,600円 <p style="text-align: right;">合計：20,002,180円</p>		
効果検証	感染予防対策に係る消耗品を備蓄し、今後の感染症拡大に備えることができた。		

事業名	感染症対策対応の災害備蓄品整備事業	事業費	745万3千円
		実施計画No.	R2-26
事業概要	感染症対策を講じた避難所の運営を目的とした災害用備蓄品の整備を行うもの。		
事業実績	<p>○パーティション付き段ボールベッド、間仕切り室内テント等の購入経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パーティション付き段ボールベッド：50台 544,500円 ・大型扇風機稼働用50mコードリール：10台 115,500円 ・間仕切り室内テント：100組 2,310,000円 ・間仕切り室内テント：100組 2,310,000円 ・屋外用避難所テント：50張 1,749,000円 ・テントフロアマット：50枚 423,500円 <p style="text-align: right;">合計：7,452,500円</p>		
効果検証	人と人との接触を低減させるための間仕切り等の設置や、適切に換気を行える環境の整備をしたことで、感染症予防の徹底が図られた。		

事業名	各種健診事業等に係る感染予防事業	事業費	66万4千円
		実施計画No.	R2-30
事業概要	各種健診事業等の実施に当たり、会場内における3密対策として、換気設備の整備等を行い、感染予防対策を講じるもの。		
事業実績	<p>○オゾン発生装置・オゾン拡散用強力扇風機・抗菌コートおもちゃ等の購入経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・低濃度オゾン発生装置：5台 544,500円 ・オゾン拡散用強力扇風機：5台 61,820円 ・抗菌コートおもちゃ等：49,082円 ・ランドリーバスケット：8,580円 <p style="text-align: right;">合計：663,982円</p>		
効果検証	換気設備を導入し、現在健診で使用されている物品を抗菌仕様にするすることで、感染予防を図ることができた。		

事業名	ホームページ内公共施設予約システム構築事業	事業費	443万9千円
		実施計画No.	R2-58
事業概要	ホームページ内に公共施設予約システムを構築し、オンラインにより公共施設の予約等を可能とすることで、感染リスクの軽減を図るもの。		
事業実績	<p>○公共施設予約システム構築事業にかかる経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設予約システム設計及び構築：1,749,000円 ・設計図書ダウンロードシステム設計及び構築：280,500円 ・公式ホームページ更新に係るコンテンツ設計及び制作：847,000円 ・アクセシビリティ対応：1,562,000円 <p style="text-align: right;">合計：4,438,500円</p>		
効果検証	公共施設予約システムにより、オンラインで公共施設の予約及び利用状況の確認が可能となり、接触機会が減ったことで、感染リスクの軽減を図ることができた。		

事業名	役場庁舎ロビー改修事業	事業費	181万5千円
		実施計画No.	R2-32
事業概要	役場静内庁舎の1階住民窓口前のスペースが狭く、密になりやすい状況にあることから、現在使用していない池垣等を撤去、改修することによりスペースを確保し、人と人との密集及び密接の回避を図るもの。		
事業実績	○1階ロビー改修（池垣等の撤去）に係る工事費 合計：1,815,000円		
効果検証	1階住民窓口前のスペースを広く確保することで、来庁者が密集及び密接することがなくなり、感染リスクを減らすことができた。		

事業名	17-感染症拡大防止協力啓発事業 45-蛇口改修事業 46-換気対策事業 47-窓口アクリルスタンド設置事業 50-新生活様式に対応した健康・体づくり支援事業 51-町有施設等感染予防対策事業 52-感染症拡大防止のための啓もう啓発強化事業 53-児童養育相談センター感染症対策事業 (町有施設等感染症予防対策事業)	事業費	7,908万8千円
		実施計画No.	R2-17・45~47・50~53
事業概要	役場庁舎や公民館、体育施設等の町有施設における感染症予防対策を行うもの。 (網戸設置工事、蛇口改修工事 ほか)		
事業実績	<p>○町有施設等感染症予防対策に係る費用</p> <p>①水道関係整備に係る費用 <u>24,314,000円</u>・・・No.45</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水道栓改修費用：16,457,000円 ・手洗い場改修費用：7,857,000円 <p>②窓口アクリルスタンド等設置に係る費用 <u>2,855,699円</u>・・・No.47・51</p> <p>③公共施設換気対策に係る費用 <u>36,889,500円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・網戸設置費用：29,914,000円・・・No.46 ・エアコン設置費用：5,140,300円・・・No.46 ・大型扇風機設置費用：763,400円・・・No.46 ・低濃度オゾン発生装置購入費：217,800円・・・No.53 ・アコーディオンカーテン設置工事費：854,000円・・・No.53 <p>④感染症拡大防止のための啓もう啓発強化に係る費用 <u>1,213,284円</u>・・・No.17・52</p> <p>⑤新生活様式に対応した健康・体づくり支援事業に係る費用</p> <p style="text-align: right;"><u>13,816,000円</u>・・・No.50</p> <p style="text-align: right;">合計：79,088,483円</p>		
効果検証	各施設に換気機能を有する設備を設置するとともに、手洗い場等の回転式蛇口を非接触型式・レバー式に切り替えることにより、感染予防に繋げることができた。		

事業名	博物館の対感染症強靱化事業	事業費	1,540万円
		実施計画No.	R2-25
事業概要	博物館内にあるボタン式映像機器を非接触型に更新するとともに、映像をファイル形式化し、オンライン配信することで文化・観光の維持等を図るもの。		
事業実績	○映像機器の対感染症強靱化に係るシステム更新と映像の変換、編集に係る経費 合計：15,400,000円		
効果検証	映像機器の非接触型化により、安心して当該機器を使用できるようになった。また、当該機器でしか再生できなかった映像が、その形式変換及び編集によって、オンライン配信可能となったことで、感染症の影響を受けることなく、いつでも、どこでも、当該映像を見られるようになった。		

事業名	Web会議機能拡充による非接触型サービス展開事業	事業費	1,280万3千円
		実施計画No.	R2-55
事業概要	非接触型住民サービスを展開し、接触機会を減少させるため、役場庁舎や総合ケアセンター、公民館など町内の各種公共施設にWeb会議システム及び無線アクセスポイントを整備し、住民と行政をつなぐ基盤整備を行うもの。		
事業実績	○オンライン住民サービス環境構築に係る機器及び無線アクセスポイントの整備費 ・ノートPC、タブレット、無線アクセスポイント等購入 合計：12,802,900円		
効果検証	非接触型サービスを展開するための基盤が整備され、支所窓口と本庁舎窓口や支所窓口と保健センター窓口をオンラインで結ぶことにより、住民の方にわざわざ本庁舎まで来てもらうような場面をなくすことができた。		

事業名	56-キャッシュレス決済サービス環境構築事業 57-病院事業会計繰出・補助（キャッシュレス化事業）	事業費	466万9千円
		実施計画No.	R2-56・57
事業概要	非接触型の料金支払い及び収納環境を構築するため、キャッシュレス決済の導入に伴う各種整備を行うもの。		
事業実績	○キャッシュレス決済サービス環境構築費用 ・キャッシュレス決済端末の整備経費：10台 957,000円 ・POSアプリ導入経費：2,999,700円 ・Wi-Fiルーター：2台 37,400円 ・自動精算機改修業務：2台 299,200円 ・医療情報システム改修業務：375,760円 合計：4,669,060円		
効果検証	現金のみで収入している窓口での各種証明手数料などについて、クレジットカードや電子マネーなどによるキャッシュレス決済を導入し、非接触型の料金支払い・収納環境を構築することで、感染拡大防止並びに住民の利便性向上を図ることができた。		

事業名	議会委員会等オンライン会議システム等構築事業	事業費	4,620万円
		実施計画No.	R2-59
事業概要	<p>議会議場や委員会室に参集しての議会運営を、感染拡大防止の観点から最小限に抑えて行う必要があるため、タブレット端末等を利用したオンライン会議システム等を活用して、どこからでもオンラインで会議に出席できる環境を整えるもの。</p> <p>また、併せて議場等の座席間隔を空けたレイアウト変更に対応した映像・音響システムのデジタル環境を構築するもの。</p>		
事業実績	<p>○Web会議兼ペーパーレス会議システム構築 <u>5,579,266円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議員用・事務局用 タブレット、ノートパソコン：2,490,466円 ・ 大型ディスプレイ、スピーカー等：440,000円 ・ ソフトウェアライセンス、初期費用等：2,648,800円 <p>○議場等音響・映像システムデジタル化更新 <u>40,620,734円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議場音響・映像システムデジタル化更新：26,394,874円 ・ 委員会室音響システム設備更新：4,273,500円 ・ テレビ共聴及び映像配信システムデジタル化更新：2,180,860円 ・ 音声認識設備：7,771,500円 <p style="text-align: right;">合計：46,200,000円</p>		
効果検証	<p>Zoom、more NOTE及びタブレット端末等を導入したことで、議員がオンライン会議システムにより議事に参加できるようになり、また、撮影した映像のインターネット中継・録画映像配信等の充実を図ったほか、赤外線マイクシステム採用により、議場のレイアウト変更が可能となったことで、密集・密接等による感染リスクの低減が図られた。</p>		